



ESB-1090

フロントサラウンドシステム

アップデートガイド

目次

1. はじめに	2
1.1. ファームウェアの更新に必要なもの	2
1.2. ファームウェアを準備する	2
2. 本機のファームウェアを更新する	3
3. 異常が発生した場合.....	5
3.1. ランプ（赤）点滅	5
3.2. ランプ消灯	6

1. はじめに

以下の製品のファームウェアをUSBメモリーを使って更新する手順を説明します。

- ・ ESB-1090

ファームウェアの更新により解消する不具合や、追加される機能についてはヤマハのウェブサイトの各製品情報ページをご覧ください。

1.1. ファームウェアの更新に必要なもの

以下のものをご用意ください。

- ・ USBメモリー：以下の条件を満たすものをお使いください。
 - マスストレージクラスに対応
 - フォーマットがFAT16またはFAT32
 - 暗号化機能を搭載していない
 - データが何も入っていない（空の状態）
- ・ インターネットに接続可能なパソコン：ヤマハのウェブサイトに公開されたファームウェアデータをダウンロードするために必要です。

1.2. ファームウェアを準備する

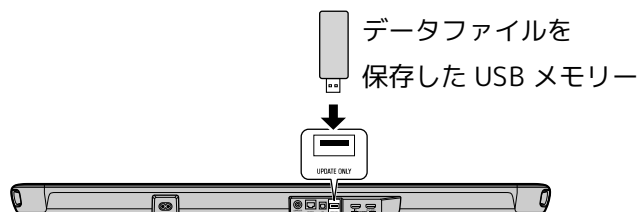
ヤマハのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードして、USBメモリーに保存します。

1. ヤマハのウェブサイトから本機の最新ファームウェアをパソコンにダウンロードする。
詳しくは、ヤマハのウェブサイトの本製品情報ページをご覧ください。
2. ダウンロードした圧縮ファイルを展開し、ファームウェアのデータファイルをUSBメモリーに保存する。
 - ファームウェアはUSBメモリーの一番上のフォルダー（ルートフォルダー）に保存してください。
 - ファームウェアのデータファイルは、次のような名称です。ファイル名を変更せず、そのまま保存してください。
 - 001446-xxxx.bin（xxxx は4桁のファームウェアのバージョン番号）
 - update.zip
 - yamaha_usb_upgrade.sh
 - yamaha_ver.txt

2. 本機のファームウェアを更新する


本機のファームウェアを更新します。



1. 本機の電源をオフにする。
2. 電源コードのプラグをコンセントから抜く。
3. 本機のUPDATE ONLY（アップデート専用）端子にUSBメモリーを接続する。



4. 電源コードのプラグをコンセントに接続する。

お知らせ

- ・ プラグをコンセントに接続すると本機の電源がオンになることがあります。その場合、リモコンの  (電源) を押して電源をオフにしてください。

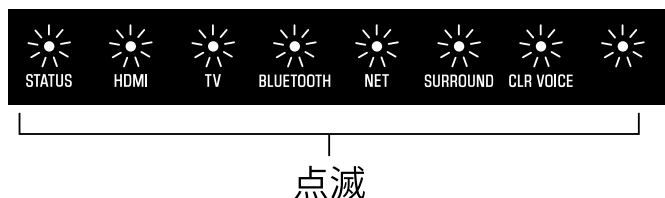
5. 本体の  (音量-) を押したまま  (電源) を3秒以上押す。



ファームウェアの更新が開始されます。更新中は、進行状況に応じてランプが点滅または点灯します。




ファームウェアの更新は10分以内に終了します。正常に終了すると、次のようにランプで表示します。



このように表示されない場合は、[異常が発生した場合](#)をご覧ください。

バージョンによっては、更新終了後、自動的に再起動する場合があります。その場合もファームウェアは正常に更新されています。

6. 更新が終了したら、 (電源) をタッチする。
本機の電源がオフになります。
7. USBメモリーを取り外す。
以上の手順で、ファームウェアの更新は終了です。

ご注意

- すべての手順が終了するまで、電源コードを抜いたりUSBメモリーを取り外したりしないでください。

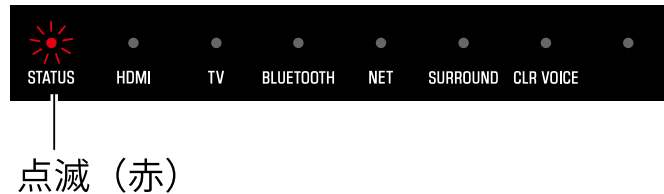
お知らせ

- 本機のファームウェアのバージョンが更新するファームウェアと同じ、またはそれよりも新しい場合はファームウェアの更新を開始しません。

3. 異常が発生した場合

ファームウェアの更新を実施したときに、次のように表示された場合はファームウェアが正常に更新されていません。原因を確認し、再度ファームウェアを更新してください。

3.1. ランプ（赤）点滅



3.1.1. USBメモリーが正常に接続されていない。

1. リモコンの🔴 (電源)を押してアップデートを終了する。
2. USBメモリーを正しく接続する。
3. もう一度ファームウェアを更新する。

3.1.2. ファームウェアのデータファイルがUSBメモリーに正しく保存されていない。

1. リモコンの🔴 (電源)を押してアップデートを終了する。
2. USBメモリーを取り外し、ファームウェアのデータファイルが以下のように正しく保存されているか確認する。
 - ファイル名を変更せず、そのまま保存していること。
 - ファイルはUSBメモリーの一番上のフォルダー（ルートフォルダー）に保存していること。
3. USBメモリーを本体に接続し、もう一度ファームウェアを更新する。

3.1.3. 更新中にUSBメモリーが取り外された。

1. リモコンの🔴 (電源)を押してアップデートを終了する。
2. USBメモリーを正しく接続する。
3. もう一度ファームウェアを更新する。

3.1.4. USBメモリーに異常がある。

1. リモコンの🔴 (電源)を押してアップデートを終了する。
2. 別のUSBメモリーにファームウェアのデータファイルを保存し、もう一度ファームウェアを更新する。

3.1.5. ファームウェアデータに異常がある。

1. リモコンの🔴 (電源)を押してアップデートを終了する。
2. ヤマハのウェブサイトからファームウェアのデータファイルをダウンロードして、USBメモリーに保存する。
3. もう一度ファームウェアを更新する。

3.2. ランプ消灯




3.2.1. 更新の途中で、電源コードが抜かれた。

Conferenceモードの場合：

1. USB メモリーが正しく接続されているか確認する。
2. 電源コードを接続する。ファームウェアの更新が再開されます。

HotelモードまたはEducationモード場合：

1. USB メモリーが正しく接続されているか確認する。
2. 電源コードを接続する。
3. リモコンの (電源)を押す。ファームウェアの更新が再開されます。

お知らせ

- ・ お買い上げ時点ではConferenceモードに設定されています。


3.2.2. 更新中に停電が発生した。

Conferenceモードの場合：

停電から復帰すると、自動的にファームウェアの更新が再開されます。

HotelモードまたはEducationモード場合：

停電から復帰した後に、次の手順を実施してください。

1. USBメモリーが正しく接続されているか確認する。
2. リモコンの (電源)を押す。ファームウェアの更新が再開されます。

お知らせ

- ・ お買い上げ時点ではConferenceモードに設定されています。

Manual Development Group
© 2021 Yamaha Corporation
2021年10月 発行
YJ-A1